広報 にのみや

第171号　発行日3月15日　編集　二宮町広報編集委員会　発行　二宮町企画課　二宮919番地　電話72—1811

	2月1日現在	前月との比較
人口総数	25,151人	△15人
男	12,493	＋5
女	12,658	△20
世帯数	6,832世帯	△9世帯

（人口統計より）

昭和52年度予算案を編成

教育・環境・福祉を重点に

環境衛生センターや山西小学校の建設など、みなさんのご協力のもとに、教育、環境、福祉の増進に成果をあげた昭和五十一年度が終ろうとしています。そして、打ち続く厳しい財政状況のもとで新年度の予算案が編成され、現在、町議会では、この予算案をめぐっての審議が白熱化しています。予算は、ご承知のとおり町が今後一年間に行う仕事を金額で表わしたもので、その内容はみなさんの生活に深いかかわり合いを持つものです。ぜひご注目ください。

昭和五十二年度予算案の編成にあたって、その基本方針をおよそ次のように立てています。

①国の予算、地方財政計画が決定していないので、現行制度を基本とした年間予算を編成するものとし、当初において予測できるものは充分検討のうえ、すべて計上すること。

②町税は、今後の経済情勢の推移に注意し、確実な見積りをすること。また、効率的な収納の計画を立てること。その他の収入についても確実な歳入額の見積りを立て積極的に財源の確保につとめること。

③人件費は、年年、町財政にしめる割合が高くなる一方で、財政硬直化の原因にもなるので、計画的な人事管理を行い、職員の適正な配置につとめること。

④備品類の購入、文房具等の消耗品の使用は、昭和五十一年度を上回る徹底した節約を行なう。

などとして、予算案の編成作業につとめました。

一般会計の歳入予算

昭和五十二年度の一般会計の予算額は十九億一千万円で、昭和五十一年度の当初予算額にくらべ三億四千万円、約15・1％の減少です。これは、前年度においては桜美園や山西小学校などの建設のため町債（＝借入れ）を行いましたが本年度も役場新庁舎の建設や山西小体育館などの建設事業を計画していますが、経費の節約や基金の繰入れなどを行い町債をできるかぎり少額に押えたことによるものです。

町税は、前年度にくらべ一億四千六百万円、20・4％の増加です。その内訳は表—2のとおりです。

町税は本年度の歳入総額の45・2％をしめ、地方交付税の三億四千万円がこれに次いでいます。交付税は、市や町の行政水準（財政力）の格差をなくすため、国が所得税、法人税、酒税の国税三税の32％を財政力の低い地方自治体に割り振るものです。

国庫支出金は、前年度同様に引締められる予想ですが内原幼稚園の建設、上町児童館の建設をはじめ福祉、教育事業等の補助として、表—1のとおりの歳入が見込まれています。

山西小体育館や役場新庁舎の建設の重要な財源となる繰入金については、義務教育学校建設基金や庁舎建設基金からの繰入れです。

歳入は前述したもののほかに、地方譲与税千六百五十万円、娯楽施設利用税交付金千三百二十万円、自動車取得税交付金二千五百四十万円、交通安全対策特別交付金二百八十一万八千円、分担金及び負担金二千三百六十万七千円、使用料及び手数料二千百五十万二千円、財産収入千五百九十六万二千円、寄付金二千八百四十万円、昭和五十一年度よりの繰越金四千万円、その他の収入千三百七十九万九千円、町債六千七百万円など、合わせて二億六千八百十八万円の収入が見込まれています。

さて、現在、町議会で審議が行われている予算は、いわばみなさんのお宅の家計簿と同じです。

計画的に収入と支出を調整してイザというときのために、またムダ使いをしないために家計簿が必要です。

町や県、国の財政、予算も基本的には同じです。

町の収入（＝歳入）は毎年きまっているようなもので、数年前までの経済の高度成長期ならいざ知らず、現状では収入の大きな増加は、まず望めません。

ある仕事をやりとげるためにはどれだけのお金をかけるのが効果的か、どうお金のやりくりをするのが良いかなどの計画をしめすのがこの予算案です。ただ、町の予算は家計とちがって金額が大きく、また、みなさんのたいせつな税金の使いみちという点からも、制度や手続きが複雑になっています。

△二面につづく▽

特別職員の報酬引上げ

報酬等審議会が答申

一月二十四日、二宮町特別職員報酬等審議会（大塚鉄之助会長）は、かねてより諮問を受けていた報酬について、本年四月より町長四十万円（月額、現行三十二万四千円、以下同じ）助役二十一万二千円（二十五万二千円）収入役二十八万三千円（二十二万八千円）議会議長十三万五千円（十万二千円）副議長十万五千円（八万円）議会議員九万五千円（七万円）に引上げることが適当であるとした答申を行いました。

報酬等審議会の委員は、それぞれの出身団体の意向や町民の声を聴取する一方、県下の同規模町村の報酬支給状況や見財政の実態を調査し、さらに人件費と町税との関連を重視するなど、審議、検討を続けてきましたが、増大の傾向をたどる町行政に対処し、他町に勝る業績をあげていることが認められるとして、二年振りに、いわゆる町三役と議会議員の報酬引上げの答申を行ったものです。

さらに答申は、町長ら特別職員の報酬引上げ額は「他町より必ずしも充分」とはいえないが「行政能率の増進とサービスの向上にはなお一層の努力を傾注」することを要望し「他町は遅ッて実施しているが、当町は従来のとおり新年度から実施」せよと添えています。

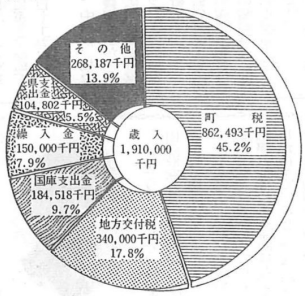
なお、町三役、議会議員のほかに他の特別職職員（教育委員、農業委員、区長、消防団員など三千数百）の報酬も、四月より引上げるよう、いま町議会で審議されています。

身体検査

入学を間近に控え、新たな希望を胸に、検査を受ける親子の表情は真剣そのもの。（二月二十八日、二宮小）

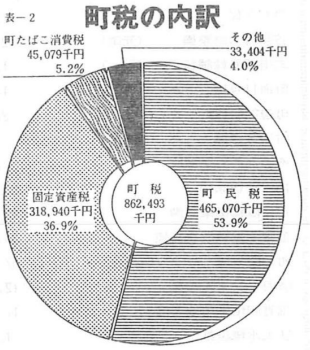
一般会計の歳入予算

表—1



町税の内訳

表—2



昭和52年度予算案

		（前年度当初比）
一般会計	1,910,000千円	15.1％減
特別会計　国民健康保険	300,300千円	17.5％増
特別会計　農業共済事業	4,112千円	6.6％増

こんにちは 村山です

一宮町に住宅都市化の傾向が見え始めたのは、百合が丘団地開発に始まる。

永い間、静かにねむっていた町も、宅地造成ブームの波に乗って次つぎと開発され、急激な人口増をたどっている。この人口増により発生する必要かぐべからざる公共投資は、乏しい財政の中にあっても充実を急がなければならない。

幸い町理事者、関係者の努力によって、重点的な都市計画が実行され、永い間の宿願のし尿処理場（桜美園）も完成を見、衛生的な文化都市としての機能が発揮されたことは、喜ばしい限りである。

住みよい町は風光明媚で気候がよく、自然環境に恵まれていることも条件の一つであるが、何よりも活動するに便利でなければならない。近くによい働き場所があり、生活物資の購入も、鮮度がよく、安く、しかも楽しんでショッピングができる経済環境の整備の必要性を痛感している。

十年来神奈川県の事業として、二宮の開発の要となるべき南口駅前広場の拡幅は、今一歩というところで地主、地権者との折合がつかず座礼している。二宮の玄関口がこのままでよいだろうか。私はこの広場が解決しなければ、北口駅前広場開発にも支障を生じ、今後二宮の総合開発に暗影を投ずる。県の事業と言えど町発展に大きな影響力をもつ広場の完成を心から願っている。

自然保護か、開発か、とさわがれた福祉センターも、昭和四十八年十月に完成し、続て町庁舎建設に取りかかる寸前、石油ショックによる公共物建設抑制の措置により、計画が中断されていた庁舎も、来年度二年間の継続事業により建設に着手すべく準備が進められている。

現在の庁舎は、昭和二年に建築され、五十年の歳月が経過しており、ガタガタの老朽庁舎である。

町勢の伸張と社会構造の変化に伴う行政の多様性は、事務職員の増加と事務組織の拡充強化をたどり、現庁舎も公民館に、福祉センターに分散事務を行っている。事務能率の点は勿論のこと、窓口事務の処理などにも支障をきたし、その上駐車場の設備もなく、町民の間でも、庁舎建設の希望が高まっている。

職員の意識向上は言うまでもなく、町の行政の府として、行政効果を最大限に発揮するためには、速やかに新庁舎の建設が必要である。

私も二宮に生れ、二宮に育った。幾多の先輩が血と汗で今日まで郷土を支え、守り、発展に導いてくれた。この精神を受け継ぎ、より住みよい町として更に一段の努力をしなければならないと考えている。人間の欲望は限りがなくすべてに満足できることは永久にないが、ロマンを求めて生活に、事業に夢を追い続けたい と思っている。豊かで誇り得る故郷であると共に健康で明るい町であることを祈る。

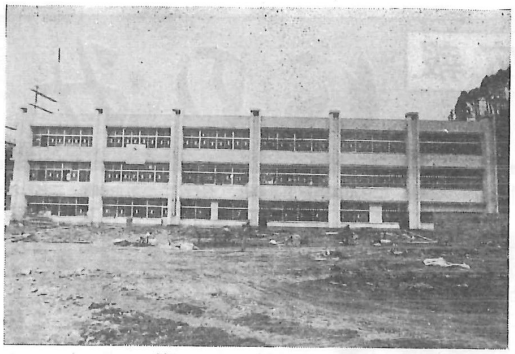
二宮町庁舎建設委員長
村山　正雄
（原文のまま）

山西小の校舎が完成

体育館は新年度に建設

昭和四十八年十月の「仮称町立第三小学校建設促進委員会」発足で第一歩を踏み出した町立山西小学校の建設は、その後町民各層のご協力をいただいて昨年一月に敷地造成工事に着手、七月からは校舎の建設にとりかかり、このほど竣工しました。

さらに新年度も、体育館の建設や通学路の整備など、施設や環境の充実化をめざしての事業が、引続き進められる予定です。



竣工した山西小学校校舎

町立山西小学校は、五葉山丘陵の西側、小高い緑に囲まれた環境の良い所にあり、校舎はクリーム色で鉄筋三階と四階建ての二棟です。

校舎からは富士山をはじめ猫根伊豆の連峰と初島を望む根模灣が一望でき、周囲は昌と静かな住宅地です。

校舎、教室の配置は、敷地や建物の利用度を高めるための配慮がなされ、特別教室も設置されています。

また、グラウンドは百五十メートルのトラック（直線は斜めに百メートル）とし、地下配水、散水装置も設けられています。

現在、教材や付器備品などの購入や搬入にあわせて、百六十名の新入学児や二宮、一色小学校からの編入生を迎える準備を進め、四月の開校を待つばかりです。

竣工に際して、教育委員会では「工事の進行状況などは、広報にのみや紙上で、町民のみなさんにお知らせしてきましたが、工事の遅れなどでご心配をおかけしたり激励のお言葉をいただいたりして関係者一同感謝しております。

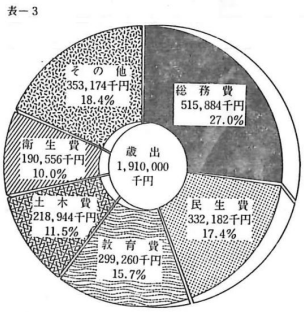
工事期間中は、生コンクリート車、ダンプカーなど作業用車両の往来で、沿道の方がたには大変ご迷惑をおかけいたしましたことをお詫びいたすとともに、数かずのご協力に対して心からお礼申し上げます。

また、山西小が、二宮小、一色小と協力し、町の小学校教育のために、発展することを心から祈るものです」と言っています。

〈一面よりつづく〉

一般会計の歳出予算

表－3



昭和五十二年度の歳出予算のうちの主な事業計画は別項のとおりです。また、表－3はこの予算を目的別にみたものです。

総務費の中には、役場新庁舎の建設（二カ年の継続事業）、交通安全施設、元町公会堂の建設費等が含まれ、昭和五十一年度の当初予算にくらべ二億七十九十八万九千円、約二倍の増加です。

民生費は、社会福祉、児童福祉など民生全般にわたる予算です。新年度は上町に児童館を設置する予定で、三千八百七十五万八千円の増加です。

教育費は、小、中学校、社会教育図書館などの費用ですが、本年度は山西小学校に体育館を新設するほか、給食センターの設備の充実化をはかる方針です。

土木費は、国鉄の複線工事に関連する内原踏切の架替工事をはじめ町内の道路網の整備など、前年度にくらべ五千六百万七千円、約34・4%の増加です。

衛生費は、保健衛生、じん芥、し尿処理、そして環境衛生センターの運営費などが含まれています。

歳出予算は、この他に公債費一億二千五百三十一万円、消防費一億二千九万九千円、議会費五千十万七千円、農林水産費三千二百四十三万五千円、商工費二千百九十万七千円、災害復旧費二千四百万六千円、予備費二千百九十四万円などです。

国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の予算額は三億三十万円で、昭和五十一年度当初にくらべ四千百四十八万円、約17・5%の増加です。

歳入の37%にあたる一億一千百三十七万円は国民健康保険加入者に納めていただく保険税です。

これに対し、国庫支出金は一億六千四百万円、約55%です。

本年度も、一般会計より一千五百万円を繰入れて、保険税をできるかぎり低額に押えるよう措置しています。

一方、歳出総額の3%にあたる二億七千八百万円は、医師などに支払う保険給付費です。

なお、本年度の加入者の医療費は、およそ三億六千四百万円と推計しています。この推計額は、昭和五十二年中には医療費の値上げはないものと仮定しての見込み額です。

農業共済事業特別会計

農業共済事業特別会計の予算案は総額四百十一万二千円で、内訳は農作物共済勘定特別会計十八万円、家畜共済勘定特別会計一百三十三万四千円、業務勘定特別会計百五十九万八千円となります。

歳入では、共済加入者に納めていただく共済掛金の八十九万円、事務費などにあてる県負担金（県から支出される補助金）百四十六万円などが主なものです。

歳出は水稲の被害、家畜の死廃病傷に対する共済金が百七十五万円、共済事業推進のための事務費など百五十九万八千円を見込んでいます。

農作物共済の水稲耕作面積、家畜共済の頭数が、ともに前年度をわずかに上回っています。

なお、前年度に引き続き、水稲の共済金の増額を予定しています。

昭和52年度の主な事業（案）

（500千円以上）

元町公会堂建築	6,679千円
交通安全施設設置	9,003
役場庁舎建設	224,991
上町児童館建設	14,697
じん芥焼却炉補修	3,900
じん芥焼却場用地取得	4,622
農道整備（一色）	1,300
公共施設緑化	500
吾妻山参道整備	1,850
海岸降り口道路修繕	510
町道65号線改良舗装（中里）	1,500
町道236号線　〃　（〃）	800
町道33号線　〃　（川匂）	1,100
町道67号線　〃　（中里）	1,600
町道78号線水路整備（〃）	2,500
貝が久保　〃　（〃）	1,000
谷戸排水路整備　（元町）	2,500
町道45号線舗装　（〃）	1,300
町道11号線　〃　（梅沢）	1,500
町道244号線　〃　（一色）	2,500
町道３号線　〃　（越地）	850
その他の町道補修	3,000
内原踏切除却	30,000
川匂陸橋橋梁整備	28,200
釜野中里線改良補装	36,000
町道63号線　〃（開拓道路）	37,000
釜野トンネル改良	12,000
釜野団地線用地取得	11,690
防火水槽設置	1,900
オイルタンク設置	1,500
山西小体育館建設	88,247
〃　用地取得	4,161
せん錠購入（二宮中）	580
二重蒸気釜（給食センター）	880
スライサー（　〃　）	600
熱風消毒保管庫	1,068

ひとこと

「もしもし○○さんですか」「いいえ違います」「なあんだガチャン」こんなのはよくある間違い電話ですが、時にはこんなこともあります。「もしもしこないだはどうも」はて、聞き馴れない声がと思いながら、「あのどちら様ですか」「○○ですよ」「うちは原と申しますが、どちらへお掛けですか」「あら違うの。へえ、じゃあお宅は何番」「これこれです」「じゃあ△△さんとこは何番かしら」「さの存じませんが、電話帳をご覧になってください」は反省していますが、中でも感謝の心を持つことが特に大切ではないかと思います。

「ガチャン」これが夕方の忙しい時だったら全く腹が立ちます。せめて「すみませんでした」くらい言って欲しいものです。

去年の夏鎌倉に遊んでボタモチ寺にお詣りした時「日常の五心」と書かれた紙を頂いて来て、台所の壁に帖っておきました。

日常の五心

ハイという素直な心

スミマセンという反省の心

オカゲサマという謙虚な心

私ガシマスという奉仕の心

アリガトウという感謝の心

どれも人として守るべき大事な心掛けと思い、時どき読んで中には、席を譲ってもらうのもるるとほんとうに嬉しくなります。私も席を譲られる年ですが、できるだけ感謝の言葉を忘れぬように心掛けています。

二宮二四二番地　原　みつ（明治41年生）

私の思うまま

私はサラリーマンで、現在小田急沿線の町田市まで朝六時に家を出て通勤しています。

一日のうち、会社にいる時間以外の大半を電車の内で使い、私事として使える時間はわずかしか持っていません。そのため、通勤の車内で時間を充実したものにしようという気持ちは強く、最近、その電車内で本を読み、その後、家で書くことを覚え、物を書くことに熱心になり始めました。

また、この予算を性質別にみると、人件費が予算総額の三分の一をしめ、昭和五十一年度にくらべ六千八十九万九千円の増加です。

物書きといって、小説や詩を作るのではなく、雑文を書いているのですが、いざ真剣になってみると、わずかな時間とはいえ実にむずかしいが、逆に、書き終ると実に充実しているのである。

私自身、文才のないことは良く知っているのだが、文才がなくとも真剣に書いているので一つ一つ出来あがる物の出来は え に酔うこともできる。

余談になるが、先日少々腹が立ったことがありその内容は、というと、私と友人二人で、飲み屋で酒を飲んでいたのです。すると、少し離れた所で中年の人達が大きな声で、「今の若者は、昔と違った礼儀知、風俗、仕事観になっているでしょう。しかし、今の若者は昔の人の持っていないものを持っているし、決してだめになっていないと思うのです。

その日の酒はますます友人と別れて帰りました。

いく日かして、また友人とその店にいくと、先日の人がいて、今度は、「今の若者は、なかなかだめだ」と言っているのです。

礼儀をわきまえない、男が女かわからない、仕事をしない、寄りに席を譲ってあげるのを見ると、「今の若者は良いところがあると言ってくれている。

私も若者の一人として、今の若者にももっと良いところがあるように、胸を張って生きていけるようにしたい。

二宮九八番地　有近恒義（昭和25年生）

席を譲った若者一人のおかげで、今の若者は良いところがあると言ってくれている。

私も若者の一人として、今の若者にももっと良いところがあると、胸を張って生きていけるようにしたい。

あれっ、という感じで聞いていると、若者が物の中でお年寄りに席を譲ってあげるのを見た。だれにもできそうでなかなかできないことだと話していました。

あれっ、という感じで聞いていると、若者が物の中でお年寄りに席を譲ってあげるのを見た。だれにもできそうでなかなかできないことだと話していました。

私も、良いところがある」と言っているのです。

町の動き

2月1日～28日

1日　町議会経済環境協議会
2日　町議会建設協議会（山西小学校建設について）
4日　町議会総務企画協議会（山西小学校の通学路について、その他）
8日　選挙管理委員会定例会
14日　町議会全員協議会
17日　教育委員会議
広報編集委員会議（3月号・予算特集号編集等）
19日　町議会駅南口改良対策特別委員会
21日　固定資産評価審査委員会（昭和52年度固定資産税概要について、その他）
26日　例月現金出納検査（1月分）
28日　防災会議（地域防災計画の修正）
農業委員総会

「身障児を育てて」

出茂美恵子さんの手記

身心障害児が生活を維持してゆくうえで、本人はもとより、両親や周囲の人達の並みならぬ努力があるのと思います。ここに身心障害児をお持ちの中里六五九一四、出茂美恵子さんの手記を掲載いたします。

出茂美恵子さん

私は障害児を持った母親です。原因は重症黄だんで、三回の交換輸血にもかかわらず、普通に発育することはできませんでした。

その後肝臓が悪く六か月入院していました。全体的に見て標準より遅れていると気が付いたのが二歳ぐらいの時です。その前も首のすわりとかおすわりもなんかすい分ん遅れていましたが、私の甘い考えで病気のせいかなあなんて思っていました。歩行が二歳三か月でした。言葉も三歳すぎてはじめて単語を二〜三つ話し出しました。四、五歳となるこのまま状態では普通の幼稚園には入れないと思い色いろな所に相談に行きました。

その結果町の社会福祉センターで生活訓練会が週一回あると言うので、そこに入れさせてもらいました。それは一昨年の五月です。はじめはなかなかお友達とその場になじめなく、苦労しましたけれど月日の立つうちにだんだんなれてきて人間関係も以前はまったく無視してたのが、積極的に自分からかかわるようになりました。それに食事やあいさつ、きまりとかいった自分の身のまわりのことはある程度できるようになりました。それに私も訓練会に入るまでは、子供と家の中にとじこもりがちで、外に出ることもなかったのが、このごろ元気みたいなものが出て一緒にどんどん外に出て遊ぶようになりました。近所の人達も皆さんあたたかく見てくれて本当にうれしいです。

それに障害児を持った親達は暗くしずんでいるのだとばかり思っていたのに、実は明るくいきいきしていて大変元気づけられました。私自身「手をつなぐ親の会」のお母さん方とめぐり逢えたことをとてもうれしく思い、またどんなにはげみになったことでしょう。家庭の中も以前くらべると明るくなりました。その後、去年の四月に新しくホミニス学園が二宮町と大磯町の委託を受けて大磯に誕生しました。訓練会と違い保育も週五回と回数も多くなり、そして先生方も一所懸命なので知能がおどろくほど伸びてきました。そして今はどの子も毎日元気に通園しています。

二宮町は福祉に力を入れてくださって大変ありがたいことと感謝しております。町のみなさん、どうかこの子達の未来のためにも愛情と理解をお願いします。

新入学（園）児の安全を

春の全国交通安全運動

今年も、「春の全国交通安全運動」が四月六日から十五日までの十日間に行なわれます。

今年の重点目標は、

①歩行者、自転車利用者、特に子どもの事故防止

②シートベルト着用の徹底

③夜間における事故の防止

の三点です。

昨年の交通事故による死者は昭和四十八年以来、十八年ぶりに全国で一万人を割りました。それでも九千七百二十四人が亡くなり、その減少率は小さく、特に子どもの事故による死者、負傷者ともに他の年齢層を圧倒しています。

また、大磯警察署管内でも、一昨年を大幅に上回る事故が発生しています。（四ページ参照）

このような状況と、新入学期にあることを考慮し、町も独自の安全計画を立てています。

この運動は、町内外の各団体、大磯警察署、小・中学校、幼・保育園などの参加、協力を得て行なう予定です。

運動期間中、登校時間帯を中心に、広報車により、学童の安全、交通事故の防止をPRするとともに、警察や学校、協力諸団体の方がたによる街頭指導など、交通安全意識の高揚をはかるべく準備を進めています。

また、四月五日は小・中学校の入学式です。新入生に対する基本的な安全教育をするなどの配慮をしています。

その他、協力諸団体と町とで行なう特別行事も、この運動を盛り上げることでしょう。

交通安全運動の趣旨をご理解いただき、町民一人ひとりが交通事故の絶滅にご協力ください。

新入生を待つ三校

入学式は保護者同伴で

山西小学校も完成し、新しい一年生を迎える日も間近に迫ってきました。新入生をお持ちの家庭ではなにかと心ぜわしい時期と思います。

今年の新入生は四百六十四名（二宮小・百七十八名、一色小・百二十九名、山西小・百五十七名…一月三十一日現在）で、入学式は三校とも四月五日午前十時開始です。（九時二十分より受付）

入学式にはできる限り父兄同伴でご出席ください。

なお、山西小学校に入学されるお子さんと、二宮小、一色小より編入される児童については、説明会や編入通知で山西小学校に就学する旨のご連絡をいたしました。

入学式、始業式の当日は混雑すると思いますが、学校側の指示に従ってくださるようお願いいたします。

通学路について、中里地区の方がたには地区配布等で通知させていただきます。また、百合が丘一丁目の方は南回り（金野経由）の通学路を通ってください。その他の地域の方がたには、説明会でお知らせしたり、編入通知に同封いたしたりした通学路基準に従ってください。

また、二宮中学校の入学式も五一二日午前十時からです。

入学についてのお問い合わせは教育委員会へ。（電話71―〇五四

年金保険料を改訂

四月から二千二百円に

昭和五十二年四月から国民年金の保険料は、これまでの千四百円から二千二百円に改められます。

国民年金は、年をとったり、障害者となったり、あるいは母子世帯になったりしたときに年金を支払って、加入者の生活安定を図るためのものです。そのために、四十八年の春には大幅に年金額が引き上げられ、また、四十九年、五十年、五十一年と三年連続で物価スライドによる増額が行なわれました。

このようなこともあって、来月（四月）分から保険料は一カ月二千二百円になります。

なお、国民年金の場合、みなさんが二千二百円の保険料を納めると、将来みなさんの受ける年金額の約三割に相当する額を国が負担するしくみになっています。

年金手帳を大切に

国営の年金制度には、国民年金厚生年金保険、船員保険などがあります。

これらの年金制度に加入すると氏名や記号番号が記入された二種類共通の年金手帳が交付されます。

この年金手帳に記入されている記号番号は、その人の一生を通じて同一のものが使用され、その後の加入期間など、必要な記録の保管は、すべてこの記号番号に基づいて行なわれます。

もし、同じ制度の記号番号を二つ以上持っている人は、それぞれの記録を整理統合し、ひとつの記号番号にしましょう。また、年金手帳を紛失したり、汚したり、破ったりしたときは再交付をうけてください。これらの手続きは社会保険事務所で行なっています。

年金手帳は、年金をうけるときに必要な加入期間などの正しい記録のために重要なものですから、「証」は、新しい年金手帳と全く同じ効力を持つものです。

売上げ百億を突破

商業統計結果まとまる

昨年五月一日に実施した第十三回商業統計調査の結果がまとまりました。

県下の商店数は約十一万二千店で、前回調査時（昭和四十九年五月一日）にくらべ9・2%増加しています。昭和四十五年以来減少傾向をたどっていましたが、ふたたび増勢に転じています。

従業者数も約四十九万三千人と前より8・5%の伸びでした。

大幅な増勢をみせた年間商品販売額は八兆円にせまり、前回にくらべ二兆三千億円余（42・3%）の増加で、販売額としては昭和二十七年の第一回調査以来最高の増加率を示しました。

大幅な増勢をみせた年間商品販売額は八兆円にせまり、前回にくらべ二兆三千億円余（42・3%）の増加で、販売額としては昭和二十七年の第一回調査以来最高の増加率を示しました。

二宮町では調査時の商店数が四百二十店舗、前回より十四店の増加で、増加率は3・4%と県平均より低くなっています。しかし、従業者数は千三百八十七人で、前回より九十二人、7・7%の増加です。

また、年間販売額は百四億八千万円余で、百億円を突破しました。この額は、前回にくらべ、約三十二億円（44・1%）と急激に増加しています。県平均を上回っています。

この調査の実施にあたり、町内の各商店にご協力いただきました。ありがとうございました。

二宮町の商業統計結果　昭和51年5月1日現在

区分＼年＼項目	合計		卸売業		小売業		飲食店	
	49年	51年	49年	51年	49年	51年	49年	51年
商店数	406（店）	420	23	31	323	329	60	60
従業者数	1,195（人）	1,287	100	146	915	922	180	219
年間販売額	727,446（万円）	1,048,516	147,386	217,268	535,229	760,824	44,831	70,424

住民の声

「住民の声」は、町民のみなさんのご希望、ご意見を町行政に反映させるため、性別、年齢、職業を問わず登場していただいていますが、身の回りのことについてのご意見が多いので、登場していただくみなさんの居住地域を順番に替えています。

生活環境の美化

私たちの住む二宮は、昔から長寿の町と言われるだけのことがあり、温暖な気候、豊かな緑海あり、山ありのすばらしい生活環境です。この地で住むことができるのは、この上ない幸いと思います。

このすばらしい生活環境といつまでもきれいなまま保存するため、私たちはできることから率先しようではありませんか。自分の家の回りを掃除するとき、道路までちょっと手を伸ばすこともいいと思います。

また、全町的な規模で毎年行なう下水清掃も、住民が自分の手で環境を美化するという点から有意義なものと思います。

この行事は町の協力もいただいています。

しかし、私達の手に負えないニメートルもある深いマンホール、あるいは容量の大きいマンホールなど、特殊なところは、町の全面的な協力をいただかねばなりません。

住民と町が一致協力し、今までに以上に住みよい、きれいな町づくりを百倍から心掛けたいものです。

二宮一四〇番地　田中　金造（39歳）

落石防止策を

私ども対岸に住む住民として、切り通しの部分は毎日通る生活道路です。

この切り通しは落石が多くおとなでさえ危険を感ずる箇所です。まして小さな子ども達には注意が必要です。これから春の長雨、梅雨の時期になると一段とひどくなり、事故が懸念されます。ですから、なるべく真中を通るよう常に心掛けてはいますが、夜はどうにもなりません。

対策については以前から町にお願いしてあるようですが、コンクリートを吹き付けるなど、早急に実施してほしいと思います。

一色一二六四番地　関口美津恵（47歳）

お答え　ご指摘の打越入口、切り通し部分に発生している落石は、町でも数年来検討を続けています。特に昭和四十九年に崩壊して以来暫定的には注意を促す看板をたてるなどの手を施してまいりました。しかし本格的な対策が用地等の事情で出来ずみなさんには大変ご迷惑をお掛けしています。今後もみなさんが安心して通行できるよう取り組む所存です。（建設課）

開校を控えて

山西小学校の開校を間近に控え、私達、小学生を持つ母親としては関心の的です。

我が子も二宮小学校の一年生ですが、慣れたところで山西小学校へ移ることに一末の不安を感じます。また、通学路の整備について、町側との話し合いもあったようですが、その後の詳しい状況を知らせていただきたいと思います。

特別教室等の付帯設備、体育館など、一日も早く二宮、一色両小学校と同程度の学校とならなければなりません。

町も何かと大変でしょうが、子ども達のためにお願いしたい。

山西二九九番地　北村　厚美（32歳）

お答え　新設校に移るお子さんには、われわれは山西小学校第一代の生徒という誇りを持たせてください。特別教室の整備は充分配慮いたしました。また、体育館は三十二年度中に竣工するようにいたします。

通学路の整備については、安全第一とし、全生徒に基準的なものとして関係地図を配布いたしました。開校後も学校、PTAとも共研していただきたいと思います。（教育委員会）

藤田観光がじん芥収集車も寄贈

昨年八月の救急車に続き、二月十九日、藤田観光株式会社よりじん芥収集車の寄贈がありました。

このたびの寄贈は、同社が町の北東部で行なっている宅地造成により、住宅の増加に伴うゴミの増大に対処するためのものです。

じん芥収集車の車種は、いすゞフォワード（四・五トン）で、このシャーシに富士車両製の組大ゴミ収集用ロータリーローダーを架装したものです。この装置により、洗濯機、冷蔵庫など大型ゴミは破砕圧縮しますので、かさばるゴミも多量に運ぶことができます。また、一般ゴミの収集もでき、じん芥処理事業に大きな役割を発揮するものと期待されます。

寄贈されたじん芥収集車

原清治氏

二月七日逝去、享年五十八歳。

原清治氏は専修大学卒、元読売新聞社販売務部長。

昭和三十七年より二期八年間二宮町教育委員に選任されたのをはじめ社会教育委員、図書館協議会委員などを兼ね、昭和五十年から上町区長（町政事務連絡委員）そして仮称町立第二中学校建設促進委員会のメンバーでもありました。

町では故原清治氏の功績に対し告別式の席上、自治功労者として表彰しました。

慎んでご冥福をお祈り申上げます。

まちの文化財　歴史をたずねて

西光寺の榧（かや）

川匂の無量山西光寺境内の榧（かや）も、そろそろ花を咲かせる頃になりました。

この榧（かや）は高さ二十五㍍直径一㍍、樹齢は百年以上に達すると思われ、地上高五〜五㍍で分枝し径十五〜二十㌢の太さの枝、四十余本を四方に張り出し見事な樹冠を形成しています。

以前は本校が長く伸びていたものですが、現在は北と東方向に伸びた枝は中途で切りつめられています。

榧（かや）はこの地方固有の樹種で伸び育たない樹ですが寿命は永く材は緻密で硬く腐りにくい。実は食用に、搾油にと利用され昔から私達の生活に深いつながりをもっています。

当所にはもっと大樹巨木があってもお思議ではありませんが、現在ではこの西光寺の榧（かや）が最高樹齢のように思われ、昨年、町指定史跡名勝天然記念物のうちの天然記念物に指定されています。

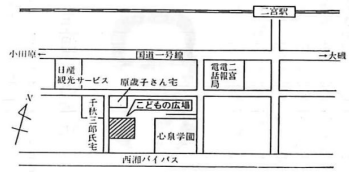
こどもの広場 NO 2

二月末、上町にも開設

昨年暮れの梅沢のこどもの広場につづいて、二月二十一日、第二号が上町に開設されました。

この広場は、長谷川好里さん（二宮八三一番地）、長谷川元助さん（山西三五番地）のご好意により土地の提供をいただきました。

場所は二宮九八一五四ほか隣接する三区画、面積は六一八平方㍍（約一八七坪）で、遊具は設置しませんが面積が比較的広いため、ゴムボール遊びや、場所が砂地のため、砂遊びができます。また、付近の道路は車の通行も少なく、小さなお子さんの安全な遊び場としてご利用ください。



非行化防止は家庭から

学年末は、青少年にとって、受験、卒業、進学、就職など、一年のうちでいちばん心が動揺する時期です。また、学年末の休みによる解放感などから、非行に走りやすい時期でもあります。

警察では、三月十日から四月三十一日までの間、街頭補導を強化して、非行青少年を早期に発見し、症状の軽いうちに非行の芽を摘み取るように努めます。家庭でも暖かい手を差しのべ、非行防止につとめてください。

また、地区内の留守家庭などに青少年が集まり、不良行為をしているのを見たり、聞いたりしたときは、早いうちに警察へ連絡してください。

連絡先　大磯警察署防犯係（電話72―〇〇一一）

大磯署が交通防犯統計発表

昨年一年間に大磯警察署管内で発生した交通事故は百二十六件、死者二人、負傷者百五十一人となり、前年に比べて大幅に増加しています。（巻参照）

これを分析すると、国道一号線で発生した交通事故が七十件（55・6%）にも達し、特に三、七、八月の行楽シーズンに毎年増加する傾向があります。反面、町道など、生活ゾーン内の事故は横ばい状態でした。また、二宮町、大磯町の方が加害者または被害者として関係した事故は九十二件（全事故の73%）にものぼります。

交通事故はどこ身近に起きています。全町民が一体となり、交通事故撲滅に努力し、自分自身の安全についても、もう一度考え直してみましょう。

○　○　○　○

昭和五十一年の大磯警察管内の刑法犯罪の発生件数は三百九十八件で昨年より九十二件増加しています。

二宮町においては百九十三件と五十九件増えています。

その主要なものとして詐欺など知能犯が前年の十九件から七十三件と大幅に増え、凶悪犯三件、窃盗犯も百六件と増えています。

粗暴犯は八件から七件と減っています。

窃盗犯を手口別に見ますと、侵入盗犯では空巣は二十六件から九件と減っていますが、忍込、居空が四件から九件、三件から七件と増加しています。

非侵入盗犯の自転車盗、自動車盗は十九件から二十一件、九件から十二件と増えていますが車上狙いは九件から七件と減っています。

犯罪の発生防止に対しては、警察、民間防犯指導員の方がたの努力だけでなく、町民のみなさんの防犯活動意識の高揚が大切です。

今年も犯罪のない明るい町づくりを推進してください。

交通事故発生状況

区分＼年別		49年	50年	51年	前年対比
件数		149件	104件	126件	＋22件
死者		5人	2人	3人	＋1人
負傷者	重傷	16人	10人	9人	△1人
	軽傷	165人	112人	142人	＋30人
	計	181人	122人	151人	＋29人

園芸メモ

肥料の話

植物体を分析してしらべますと、三十六種の成分が含まれています。

しかし、この全成分を肥料で与えなくても、多くの成分は、岩石が風化したとき、土に含まれるので、実際に肥料として必要なものは、チッソ、リン酸、カリ、石灰、マグネシウムの五成分ぐらいになります。

この肥料としての五要素の植物体での利用、働きを考え、施用法にも若干ふれましょう。

チッソ――植物体の最小単位は細胞ですが、この中のもっとも重要なはたらきをもった核は、チッソが主成分のため、不足すると核酸や根の生育が悪くなり果実の肥大も悪くなります。したがって生育期に利用されるように、元肥に多量が必要となります。

しかし、一度に施しすぎると根をいためる点を持っています。また土を酸性にします。

リン酸――チッソと同様に核タンパク質の成分として働くのでチッソと同じ時期に施肥します。

カリ――植物が同化作用で、炭水化物を作るとき、特に必要タンパク質の構成成分でもあり果実が大きくなる時に必要で追肥により効果が高まります。

石炭――植物体内では、炭水化物を運んだり、体内で出来た有害な酸性物質を中和して取除いたりする働きをしています。

マグネシウム――植物の葉が、一般に緑色をしているのは、葉緑素があるためで、この構成成分の一つがマグネシウムです。

その他、種子にリン酸を運んだりします。石灰と同様に、近年少なくなっていますが石灰施用のとき、「苦土石灰」を使用すれば、補給は十分です。

肥料の種類と選び方――ミカンではミカン配合、野菜では野菜の専用肥料が定められ、それらの活用で農業を主業とされている人は、成果をあげていますが一般に、家庭向にたのしみながら園芸をしている人達の肥料の種類と選び方を記しましょう。

肥料は使用上、または化学的特性などから分類され、その成分の科学性からは「有機質」から、「無機質」にわけられます。

有機質肥料が分解される過程は「生物」によるもので、最終的には、炭酸ガスとなってしまいます。

無機質肥料は化学肥料がほとんどで、肥料成分の他の副成分が土の中に残るため、土が悪くなる欠点があります。

これらの欠点を少なくし、使用しやすくするために、成分の高い各成分の組合せを持つ「高化成」が出来、この肥料は、副成分の少なく、更に分解をゆるやかにするために、肥料自体を処理して緩効性を高めており、「肥やけ」や土も酸性化が少ないように改良されています。これよりも考えの進んだ肥料もありますが、一般に高度化成で夏期であれば、緩効性の高い高度化成が使用しやすいでしょう。

ただし、鉢物などは、これらが枯れたりしますので、有機質を主体にした混肥が無難でしょう。

（神奈川県園芸試験場）

家庭でできる簡単な手当法

火傷（やけど）

○きれいな水道水で汚れを洗う
○小さな傷は消毒して軟膏
○大きな傷は傷口の周囲も消毒
○清潔なガーゼを当て軟膏
○刺し傷は心持ち皿を絞り出すこと
○五円玉の穴をとげの上に押しつけて取ると簡単に取れる。

やけど（火傷や熱傷）

○すぐ水につけて冷す
○痛さがとれるまで冷し続ける

かぶれ

○濃い石けん水で五、六回洗い流す。
○重曹水で湿布をする。

虫刺され（蜂や蚊、蟻）など

○水で洗った後、コールドクリームと重曹を混ぜたものを塗る

鼻血

○鼻をつまんで下を向かせて冷す。
○寝かさずに座らせる。
◎首の後をたたいても駄目です

耳に虫が入った時

○電灯の光を耳元に近付ける
○ヨードチンキかウイスキーを脱脂綿に含ませて、むし歯の穴につめる。

子供のひきつけ

○頭を冷し、体は毛布で保温し呼吸困難を起こさないよう注意をはらい十分様子を見る。

善意

◇社会福祉センターへ
①上乗せ洗濯機一台
山西二二一一　秋山道雄さん

◇二宮町図書館へ
①青春を山に賭けて　植村直己著
百合が丘三一十六―三　宮川喜交子さん
②蒸留ワイン町長　丸谷金保著
中里五一八　佐藤美智子さん
③―奥学論巧―虚構の真実
谷田関次著
二宮九二　谷田関次さん

新着図書

わが子の顔が見られるか　川上源太郎著
高橋たか子著
戒厳令の夜（上・下）　五木寛之著
北辰行　外岡秀俊著
文学における屈と実　大岡昇平著
諧謔者
敗けない男の子にする本　三浦雄一郎著
子育てごっこ　三好京三著
神奈川県中都勢誌　旧中地方事務所編

（二宮町図書館）

町税を納期内に

町の納税成績は、みなさんのご理解と、納税貯蓄組合や特別徴収義務者のご協力により、毎年好成績を納めています。

おかげで、町の道路、学校等多くの事業を進めるうえで大変役立っており、町の事業は納税成績の良否に大いに影響されます。

今年度もよい納税成績をあげるため、町税の年度末滞納整理を百三十一日まで行ないますが、なおかのご都合で未納となっている税金については、ぜひ期間中にお納めくださいますようご協力をお願いいたします。

お問い合わせは税務課へ（電話71―〇七六七）

消費生活モニター募集

町では、消費生活モニター制度を実施するため、モニターの募集を行う予定です。

この制度は、日常の消費生活上のさまざまな問題について、町がお願いするアンケートの回答や物価調査をしていただくほか、随時ご意見、ご要望を提出していただき、消費者（町民）と役場とのパイプ役として、消費者保護行政に役立てようとするものです。

応募資格

(1)二十歳以上の主婦
(2)二宮町に居住している方。
(3)日常の買いものを直接している方。
(4)昭和五十一年、五十二年に国、県、町等の消費生活モニターに依頼されていない方。

人員　十名

選考　応募者が定員を越えた場合は、年令、家族数、居住地などを考慮して決定します。

依頼期間　昭和五十二年五月一日から昭和五十三年三月三十一日まで。

仕事の内容
(1)町から送るアンケートへの回答
(2)買いものによる物価調査。
(3)消費生活上の意見、要望などへの出席。
(4)会議、見学等への出席。（年五回くらい）

謝礼　年額一万二千円（予定）

申し込み　所定の申し込み用紙に必要記入のうえ、四月十日から二十五日までに経済課へご持参ください。（郵送可）

申し込み用紙は経済課（二一一）へご請求ください。

選考の結果　五月一日までにお知らせします。

統計調査員募集

統計調査員を募集します。この調査員になると県に登録され、それぞれの統計調査により、調査対象を回っていただき調査票を回収して整理する作業等のほか、年、何回かの会議にも出席していただくことになります。

応募者が多数の場合は、簡単に調査地区へ出かけられるよう居住地域、年齢等を考慮して採用します。

くわしくは企画課へ（電話72―八一二）

講師募集

版画教室

町では版画教室を開催する計画を立き、講師になっていただく方を探しています。

期間は五日間、一日に二時間の予定です。お心あたりの方は福祉課（電話73―〇二九四）へご連絡ください。

工作、技術

一般の児童、青少年に対し短時間でできる工作、技術をお持ちの方、またはシリーズで講議をしてくださる方をご存知の方は福祉課（73―〇二九四）にお教えください。

デンデンニュース㊷

ブッシュホンが卓上計算機

電電公社では、みなさんにご使用いただいているプッシュホンを利用して卓上電子計算機がわりにいろいろ電話計算サービスができるよう準備をすすめていましたが、三月一十四日午後二時から二宮局でもできるようになりました。

計算の方法などは、近日中に説明書と計算の際に使用する「計算マスク」を各戸に郵送（プッシュホン設置家庭のみ）しますので、よくお読みください。

その他くわしいことは二宮電報電話局（電話71―〇九九一）へおたずねください。

◎電話帳を配達します

毎年配布の電話帳は、電信電話料金改定時期が遅れたため、今回のみ職業別電話を三月、五十音別電話帳は五月の配達となります。

電話帳をお配りしても、お使いにならない家庭が意外に多いようです。紙資源の節約の意味からも、不要の方は、配達の時にお申し出ください。

かんこい消費者

訪問販売

訪問販売とは店舗以外の場所で売買契約の申込みを受けて行なう商品の販売を言います。

この方法の利点は、①直接店に行かなくても商品の購入ができる。②親切な説明や指導が期待できる。③店頭で買いにくい商品が購入できる。などがある反面、問題点には、①強引に押しつけられる場合がある。②販売条件が不明確となり、トラブルが起きることがある。③アフターサービスが不充分な場合がある。④販売業者の責任追求が困難な場合がある。などです。

セールスマンの訪問を受けたら、氏名または名称、商品の種類を問きましょう。

契約の申し込みをしたとき

販売価格、代金支払時期・方法、商品引き渡し時期などを記載した書面を受け取ってください。

契約を締結したとき

代金全額を支払い、商品を受け取った場合は、販売価格、販売業者名、住所など記載した書面を受け取ってください。

クーリング・オフ制度

申し込みの撤回や契約の解除は、申し込みや契約の書面（この制度の適用が明示されている場合）を受け取った日から四日以内ならば、書面により無条件でできます。（乗用車を除く）

この場合、損害賠償や違約金を請求されることはなく、商品を受け取っている場合でも引き取り費は販売業者負担であり、商品の代金も返還されます。ただし、その場で契約し代金全額支払い、商品を受け取ったときに効力を生じます。

訪問販売のトラブルなどは経済課（電話72―八一一）または平塚消費生活センター（電話〇四六三―22―四〇九二）へ。

おしらせ

今月の納期

国民年金保険料
第4期分納期
3月25日まで

編集室

○本紙二月号、仮称二宮町立第二中学校建設推進委員の記事中区長会副会長宝本勝雄さんのお名前が脱落し、また、たばこ夜間店舗コンクールの入賞者は、今回より順位に関係なく、優秀賞は沢井幸男さんと西山佐代子さんに、三位より十五位の方は佳良賞、八位より十五位の方は佳良賞とお詫びして訂正いたします。

○本号には、昭和五十二年度予算案の概要を掲載しましたが、紙面の都合で充分にお知らせできないため、詳細は今月末発行予定の「予算特集号」をごらんください。

○この広報は三月十四日、企画課を発送しました。

○「広報にのみや」へのご意見は企画課へのみや」へのご意見は企画課へ寄せください（電話72―八一二）